

◆全日本有力タウン誌50社のネットワーク◆

日本タウン誌協会座談会

地域に根ざし

多彩な情報発信を

それぞれのエリアごとに活動しているタウン誌の全国的組織である日本タウン誌協会。今年は協会設立十周年の年にあたります。その正副理事長に集まっていただき、今後のタウン誌について語っていただきました。

★各地域に密着したタウン誌

― 初めに各タウン誌の紹介をお願いします

笹間 「月刊TOWNはりま」は昭和四十九年に創刊し、来年には二十五

周年を迎えます。播磨の古い文化を見直し、新しい文化を育てていくことをコンセプトに発行を続けています。

上林 「日本橋」は昭和五十四年に創刊し、来年二十周年を迎えます。本誌の名前から江戸というキーワードが思い浮かぶと思います。その歴史的遺産や江戸の気風を感じる老舗の多い街を大切に、現代まで培われた伝統をアピールしていくように心がけています。

清水 「マイ奈良」の創刊は昭和五十

出席者

月刊神戸っ子

小泉康夫 理事長

月刊日本橋

上林武人 副理事長

月刊TOWNはりま

笹間清二 副理事長

月刊バスケット

内山明夫 専務理事

マイ奈良

清水信夫 事務局長

二年です。私が大阪に勤めていた頃、生駒のトンネルを抜けるとなぜかほつとしたことを覚えています。曇った空も大阪ではスモッグに、奈良では春霞に見えていましたからね(笑)。奈良の良さはいにしえに都があった時代から同じ土地に人が住み続けていることです。生活の中で時の流れを感じとることのできる四次元の街です。そんなこの街特有の楽しみ方を提案していきたいですね。

内山 「月刊バスケット」という名前からスポーツを連想される方が多い

のですが、本当はいろいろなものが詰まった小さな子供が持つバスケットをイメージしています。昭和五十三年に創刊し、今年で二十周年を迎えます。東京デイズニールンドのそばにある住宅地にあり、全国からたくさんの方が移り住んできています。ただ、住むための情報が足りないのが現状なので、少しでも生活に役立つ情報を提供し続けていきたいと考えています。

小泉 「月刊神戸っ子」は今年で創刊三十七年目を迎え、この十一月号で四五〇号を数えます。長年にわたり神戸を見つめてきましたが、これからは再チャレンジのつもりで心を新たに作り組んでいこうと意気込んでいます。

★街と共に歩むタウン誌

― これからのタウン誌に期待されているものは何でしょうか

内山 それぞれの地域には独自の特色やライフスタイルがあり、タウン誌はそれぞれの地域生活に密着していることが要求されます。常に時代の変化に対応して何が期待されているのかをつかんでいかなければいけ



内山明夫さん (月刊バスケッ)

清水信夫さん (マイ奈良)

上林武人さん (月刊日本橋)

笹間清二さん (月刊TOWNはりま)

小泉康夫 (月刊神戸っ子)

ないですね。

清水 奈良は古都としてよく知られていますが、だからこそ街の魅力を新鮮な切り口で伝えていくことが大切だと考えています。街を歩くだけでタイムトラベルできる独特な街であり、しかも西洋文化一辺倒になりがちな現代において、人々が癒しを求めて訪れてくる街なのです。このような他にはない魅力を引き出していくことがタウン誌の役割だと感じています。

上林 一言でいうのは難しいですが、全てにおいて従来のものを見直す時期がきていると思います。街と共に歩むのがタウン誌ですから、元気なタウン誌があれば街も元気になります。これがタウン誌の原点ではないでしょうか。また、その街の事務局的役割を担い、人々のネットワークを築いていくといった出版以外の活動も期待されているように思います。

笹間 人と人とのコミュニケーションづくりのきっかけにタウン誌があればいいのではないのでしょうか。隣の人に教えたくなることを掲載し、読者がタウン誌を作っていくような形になればいいですね。

小泉 世界的に名高い歴史学者ア

ノルド・トインビーが「地球上の地域社会の文化、経済、政治を支えてきたのは地方都市であり、それは二十一世紀に向かっても変わらない」と説いているように、これからも地方の時代が続くでしょう。地方がしっかりしていないとどうしようもない時代です。その意味をしつかりと受けとめ、初心に返り新しい出発をしていかなければいけませんね。

★タウン誌同士の交流を深めて 栄養としていく

一年に一回、各誌もちまわりで日本タウン誌協会主催の全国タウン誌会議が開かれます。これも今年の新潟大会で二十一回目を迎えました。この全国会議について感想をお聞かせください。

笹間 全国会議に参加して仲間が大勢いることがわかり、たいへん励みになりました。今では組織もしっかりしてきたので、これからが楽しみです。

上林 これからは誌面だけではなく、たとえばインターネットを使い、タウン誌協会からの情報発信も活発にしていくようになれば全国とのつな

がりも簡単にできるのでないでしょうか。

清水 会議に出席して、誰もが自分の街を愛していることを確認できました。

内山 終りが近づいたときに、「また来年会いましょう」と言葉を交したときは感動的でした。

小泉 年を重ねることに盛り上がりをもせていると思います。各分科会も盛況に行われ、タウン誌それぞれの情報が交換されて、栄養となってきたのではないのでしょうか。

★地方を盛り上げ情報発信を 続ける

今後のタウン誌協会の取り組みベ

き課題は何でしょうか。

内山 地域ごとでは限界があると思いますのでそれを超えたところで何かやっていかなくては考えています。そのためには参加率を高め、参加者の層を厚くしていくことが二十一世紀へのビジョンを明らかにしていくひとつの方法ではないでしょうか。様々な考えを持つ人が集まるように、協会の存在を広くアピールしていくことが大切です。

清水 昨今の社会事情を見ていると

暮らしの安全と快適さは自分たちで確保するものだと思いが実感しています。そのための情報提供がタウン誌の使命のひとつだと思います。デジタルネットワークを効率よく使い、暮らしを守る通信網を構築すること

もできるのではないのでしょうか。

上林 高齢化社会や環境汚染などが深刻な社会問題になっているので、タウン誌の役割が今以上に重要視されてくるでしょうね。今年からは従来の神戸事務局（月刊神戸っ子内）に加えて、私も月刊日本橋に東京事務局を構えましたので、これをきっかけにタウン誌協会の存在を全国に広めていきたいですね。

笹間 協会に加盟している北海道から沖縄までの五〇誌のネットワークを強靱にすることが課題です。それぞれの地方を熟知した方々がパワーを持ちよって地方の時代を盛り上げ、今後も情報発信を続けていくのがタウン誌の大きな使命だと考えます。

小泉 明石海峡大橋の完成以降、本州と四国の交流の勢いは目を見張るものがあります。このことはこれからの日本を支える地方の時代がきていることを象徴しているようにみえ

ます。タウン誌も地方どうしの連帯をより深めていくことが大切でしょう。

★地元の活性化のためにも不況を乗り越え飛躍の時代へ

―最後にこれからのタウン誌の夢をお聞かせください

笹間 赤穂では来年、大河ドラマの舞台になることもあり、観光誘致に期待しています。震災以降、減少していた観光客も明石海峡大橋によりかなり戻ってきているので、これからはタウン誌も観光斡旋業務などを手がけるとおもしろいかもしれません。

上林 去年、ホームページ「座・タウン」を立ち上げて各地の特産品を紹介したのですが、これがかなりタウン誌協会のPRに役立ちました。これは一例ですが、ビジネスに直結するのではなく、シルバーボランティアを集め、全国に発進するなど有意義な情報が必要とされていることを感じています。活字とデジタルネットワークの両者のメディアミックスの時代がきているのではないのでしょうか。

清水 東京から発信されるマスメディアでは、地域の生活に密着したキメの細かいサービスが期待できません。ですから自分達の生活に必要なものを考え、提供していこうと思っています。

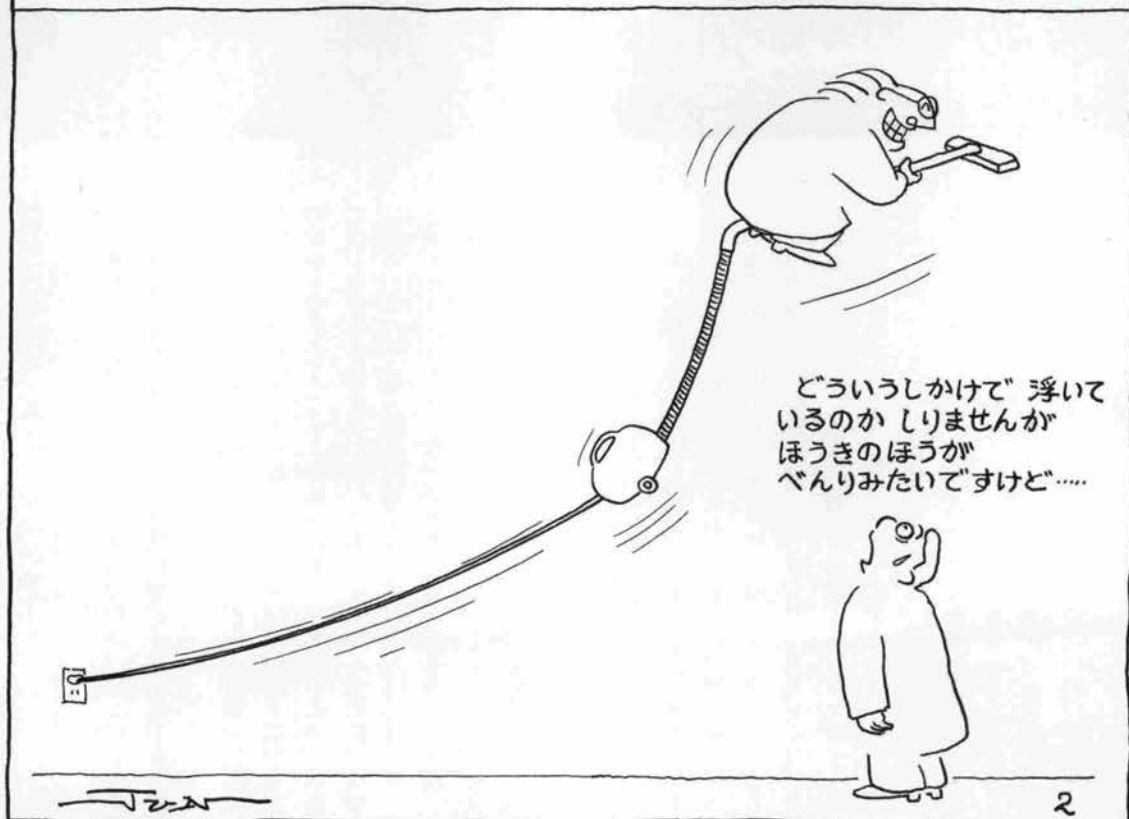
内山 今はカルチャー教室に人気があり、非常に熱心に皆さん学ばれています。地元の活性化のためにもタウン誌が中心となりこのような活動を盛り上げていくことが大切ですね。

上林 今の時代はハードだけでは人は集まりませんから、ソフトの財産、観光資源を生かす知恵をだしていくには飽きているので、参加できる形がいいですね。タウン誌も活字で培ったノウハウや人脈ネットワークを活かせる時代にしなければなりません。世界的に不況、不安定な時代ですが、今こそ飛躍の時代として挑戦していくことが大切でしょう。

(神戸市教育会館会議室にて)

●日本タウン誌協会加盟50社

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 郷土誌あさひかわ
(北海道) | 30 神奈川県中央新聞社
「リベルタ」(東京) |
| 2 リブラン
(北海道) | 31 月刊タウン情報なが
おか (新潟) |
| 3 すずきの「D」情報
(北海道) | 32 グッドラックとやま
(富山) |
| 4 あおり草子 (青森) | 33 月刊ウララ (福井) |
| 5 マイ・タウンふるかわ
(宮城) | 34 マイタウン奈良
(奈良) |
| 6 仙台っ子 (宮城) | 35 マイ奈良 (奈良) |
| 7 MAX 50 (山形) | 36 City People 徳富
(大阪) |
| 8 たまかく (福島) | 37 COTTON (大阪) |
| 9 金津編 (福島) | 38 City Life (大阪) |
| 10 街こおりやま (福島) | 39 月刊神戸っ子 (兵庫) |
| 11 朝日サリ (福島) | 40 うおすみ情報 (兵庫) |
| 12 月刊みと (安城) | 41 上郡民報 (兵庫) |
| 13 月刊びばじよいふる
(安城) | 42 月刊「D」はりま
(兵庫) |
| 14 みにも (栃木) | 43 月刊レジャー広島
(広島) |
| 15 月刊武州路 (埼玉) | 44 子育てマガジン
「LIFE」(広島) |
| 16 月刊ニューウインド
(群馬) | 45 くらしの情報 (広島) |
| 17 月刊上州路 (群馬) | 46 月刊ナイスタウン
(香川) |
| 18 ちいきしんぶん
(群馬) | 47 月刊はるかた (福岡) |
| 19 月刊フィット (山梨) | 48 月刊情報誌くるめす
たい (福岡) |
| 20 月刊いちかわ (千葉) | 49 サ・ながさき (長崎) |
| 21 月刊バスケット
(千葉) | 50 週刊レキオ (沖縄) |
| 22 ミ・ふなばし (千葉) | |
| 23 月刊日本橋 (東京) | |
| 24 エルデ江戸川中央
版 (東京) | |
| 25 月刊ボンジュール
(東京) | ●事務局
神戸・月刊神戸っ子
TEL 078-331-2546
東京・月刊日本橋
TEL 03-3279-6821 |
| 26 月刊X008 (東京) | ●座・タウンのアドレス
http://www.square.co.jp/
town/ |
| 27 月刊おとなりさん
(東京) | |
| 28 月刊Oodoko (東京) | |
| 29 西多摩新聞「リエ
ン」(東京) | |



ある集い—元町ミュージックウィーク実行委員会—



街がステージ、みんなでコンサート

開港から一二〇年余の歴史をもつ元町が、美しいクラシック音楽の流れる町に。そんな思いで、十月十六日から約二週間、元町商店街を中心に、「元町ミュージックウィーク」を開催いたしました。私自身、元町一番街商店街で呉服店を営んでいますが、五年ほど前に、着物や帯に楽器や楽譜の絵柄を染めたオリジナル商品の新作発表会のため、店頭でコンサートを開きました。それが好評で、多数のお客様に喜んでいただき、震災後も、春と秋の年二回、お店の二階でミニコンサートを行ってきました。元町界隈を見渡してみると、風月堂ホール、ヤマハ神戸店、アルチザンハウス（バイオリン館）、アマデウス（喫茶店）など、ミニコンサートを行っているところもあります。

「ミニコンサートが一体となり、元町全体でクラシック・コンサートを開けば、皆さんに、元町がハイセンスなイメージをもっていただけ」今年二月には、有志が集い「元町ミュージックウィーク実行委員会」を結成しました。週二回、メンバーは仕事の合間をぬって、各店で培ったノウハウをもち寄り、手づくりの企画を練ってきました。意見がぶつかることもありましたが、おかげ様で、創意工夫のコンサートを開催することができました。演奏者の皆さんも、伊藤ルミさん（ピアニスト）、池宮正信さん（ピアニスト）、金関環さん（バイオリニスト）、佐芳（古箏）さんなど一流のミュージシャンにご参加いただきました。実行委員会では「小さく生み、大きく育てる」ことがモットーです。ゆくゆくは、先輩格の神戸ジャズストリートとそろって、「神戸音楽祭」を開催することを夢見ています。



「美しい日本のことばとうたを」めざして30年

神戸波の会は、私の師であり、日本歌曲の先駆者、故四家文子先生の提唱なさった「美しい日本のことばとうたを」に呼応して、昭和四十三年九月に誕生いたしました。

会の活動は三つ。その一つは演奏発表会で、第一回は昭和四十四年七月に神戸国際会館大ホールで開かれました。それ以後だいたい年二回それぞれのテーマをもって「定例演奏会」を開いています。

活動の第二は「サロン」と称し、東京からまた地元の著名な声楽家・作曲家・言語学者らにより、日本歌曲の演奏に必要なあらゆる分野からの有意義な研究会を開いてきました。諸般の事情でお休みしていますが、近い将来、是非再開したいと思っています。

活動の第三は、日本歌曲に興味をもち勉強の意欲に燃えておられる若い声楽家の活動を促す「推薦音楽会」です。しかし、これは阪神大震災のあとは「風薫るコンサート」とタイトルを一新し、新進の方々ならびに若い会員の出演により新しい息吹が吹き込まれ、年毎に盛況を重ね、現在に至っています。昭和四十八年の第一回を振り返りますと、新人たちの日本歌曲演奏に格段の進歩が見られます。これは「美しい日本のことばとうたを」の趣旨実践の成果だと確信しています。

神戸波の会では、今後、ますますその趣旨を重んじ、詩情ゆたかに心から心へ通じる歌を、そして、日本の歌が大勢の方に愛唱されることを願って研究と普及に努めたいと存じます。

(会長 藤井公子)



宝塚の新しい風が吹く

～11月パウホール公演～

宝塚には、2千人収容の宝塚大劇場と500人席の宝塚パウホールの2つの劇場がある。

通常、大劇場では花、月、雪、星、宙の五組が約60名の各組のフルメンバーで、芝居とショーの2本立て、あるいは1本立ての大作を上演している。

一方、パウホールでは、20名ほどの各組のピックアップメンバーが、さまざまな形式の作品を演じている。もともと、若手のスターやスタッフの養成を主目的に立てられた劇場で、客席が近くコンパクトなこの空間からは、スターも作品も大劇場とは一味違う魅力を発してきた。

今年にはパウホール開場20年の記念の年に当たり、前半は名作のリバイバル公演が組まれた。

11月のパウホール公演は3本。主演する生徒の方は、初主演が2人、ラストステージが1人。演出家は入団6年未満の若手の揃い踏みとなる。

伊藤直加が二役に挑戦

和泉市出身で、花組の伊織直加の初主演



児玉明子

作となる『Endless Love』は、演出家児玉明子のデビュー作でもある。

「主演の伊織直加には、インド人とその後世となるイギリス人の二役を演じてもらいます。入団11年目で、キャリア的に引き出したくさんあるので、その彼女が演じたいがあり、多彩な魅力を発揮できるスタイルを考えていくうちに、当初回想シーンにしようと思っていたインド人の部分を拡大して、一幕と二幕で性格も表現の仕方でも全く違う二人の人間を演じてもらうことにしました。結ばれるはずの魂があり、その世で成就しなかったことで次世代もその魂を求める、と言う意味での輪廻転生を考えたんです。結ばれて昇華するまで何度でも生まれ変わって惹かれ合う。そういうものが永遠の愛なのではないか。この考え方をベイスに打ち合わせを重ねていくと、音楽もセットも円を描くようなイメージになっていくんですね。不思議です。いま、自分の台本に捉らわれないで、演技者の動きで見えてきたものを取り入れながら作っている最中で、わたし自身もこの作品がどんなふうに変わって舞台に広がるか楽しみです」。

学生時代、バイトでお金を貯め、バック



植田景子

バックツアーでいろんな国を旅した経験を持つ児玉さん。旅を重ねるうち、日本人とは、という思いが強くなってきた。そのときに宝塚を見て、とても日本のなものを感じたのが入団のきっかけ。実際に目で見たインドを舞台にするだけに、その土地の持つ感覚は嘘の無いリアリティを出したいという。

24歳の若々しい意欲的な試みがステージを埋めそうである。

見納め！華麗なる風花舞のダンス

「LAST STEPS」は、昨年デビューした萩田浩一が構成・演出する。ダンスの名手として定評のある月組のトップ娘役、風花舞のラストパウホール公演となる。

「風花さんのダンスの魅力はフォルムの美しさにある。ものすごい努力家であるし、稽古場もオフも背筋のピンと伸びた凛としたものをいつも感じさせる人。ベイスであるクラシックバレエが、彼女の魅力が最大限発揮できるものだと思いますが、トゥシューズを履く踊りをやってもらうには稽古期間が短いので、残念ながらお見せでき



萩田浩一

INFORMATION

●11月宝塚パウホール公演●

花組公演



伊織直加

『Endless Love』

作・演出 児玉明子

10月31日～11月15日

4500円



月・雪合同公演



風花 舞

『LAST STEPS』

構成・演出 荻田浩一

11月21日～23日

5000円



月組公演



大和悠河

『シンデレラ・ロック』

作・演出 植田景子

11月28日～12月8日

4500円

●宝塚大劇場公演ガイド●



宙組宝塚大劇場公演

『エリザベート』

全編音楽に彩られた人気沸騰の話題作。三演目となる宙組バージョンで、奥深いこの作品の、どんな新しい魅力が現れるか。見逃せない作品。

12月20日まで上演中。S席 7500円

A席 5500円

B席 3500円

ません。ただ、ダンスをメインにした公演は風花さんがいたからこそ企画ですし、組を越えて男役のダンサーの精鋭が揃うので、いろいろなバターンのダンス、音で新しい方向を探ってみたいです。宝塚は男役中心のスターシステムですから、なかなか娘役が芯を取る公演はない。そういう意味でも、実力を持った娘役が花開ける場を切り開ける公演にしたいです」。

重厚な作品作りは注目を集めた。先月にはボニーとクライドの伝説をショーアップした『凍てついた明日』を作・演出。宝塚に限り、芝居もショーも作りたいという。すべての出演者を台詞で見事に立体化、舞台上息づかせてきた荻田さんが、新しい試みとなるダンスショーをどう見せるか。その手腕が楽しみである。

若手注目株、大和悠河の初主演

月組の大和悠河の初主演作『シンデレラ・ロック』は、今年デビューした宝塚女性演出家第一号の植田景子が作・演出を担当する。

入団4年目での主演は「ロミオとジュリエット」で天海祐希が作ったパウ最新少主演記録同じ。「とにかく大和のいま持ってい

る、誰にも負けない真つすぐさを良い形で舞台に出したい。今回はちよつとマンガ的になります。いつてみれば、シンデレラをポップアートの中に放り込んだような感じ。ヒップポップあり、ロックあり、ラテンありとエンターテイメントに徹して、ショーアップします。大和には、熱血漢でさわやかでいい奴、という部分と、もう一歩踏み込んで屈折した悩みを持っている女の子を包み込んであげる包容力、というところにも挑戦してもらおうと思います。一本目のキーワードが愛。今回が夢。3本目は美をやりたいですね。美しいものへの憧れは老若男女問わず、誰しも持っているもの。宝塚に求められる美しさ、夢や希望というのは、時代が変わっても不変ですし、舞台人としてより美しくあるために自分を磨き、舞台上で輝いているタカラジェンヌの姿は、

芸術云々を越えた次元のものとして魅力的に存在していくと思います」。

子供心に感動した宝塚の世界。ファンの視線を知っている強みで、ツボを心得ながら時代につながる作品を目指している。

デビュー作、安蘭けい初主演の『Icaros』は、エピソードの点描でポエティックな味わいが柔らかく滲み出た。2作目となる今回は、いまの時代の20代感覚が理想と思う男の子像を主とする。この人間像が、新しい宝塚の男役の魅力としてどう表現されるのか注目される。

取材・構成／瀬川直子



トート役の姿月あさとと(右)エリザベート役の花總まり

類人猿の寝相拝見！



赤ちゃんを抱き、仰向けに眠るチンパンジー



亀井一成の

ズーム イン ズー

ZOOM
in
ZOO

NO.378



稲わらで大きな巣を作る、チンパンジーのジョニー

『チンパンジーの出産と人工哺育』と題し

もちろん、眠り方や汗についてもでした。
「ウー、ムニヤ、ムニヤ、君、答えろ！」
折しも、わが国で初めてのチンパンジーの人工飼育のさなか、人間の赤ちゃん同様の育ちぶりに、ありがたいことにマスコミからの問い合わせがよくあったのです。

「サルはどうやって眠るのか、汗はかくのか」
とマスコミから問い合わせの電話がありました。
かつて、動物園で「田卓会議」のさなか、園長さんに、

「サルは、動物たちの眠り方」を、写真で紙芝居を作り見せています。

「おっちゃん、ボクはうつ伏せで眠るから、母さんに『仰向きになりなさい！』とよく云われます。おサルさんは、夜、どのように眠っているのですか」
小3男子からの質問がありました。

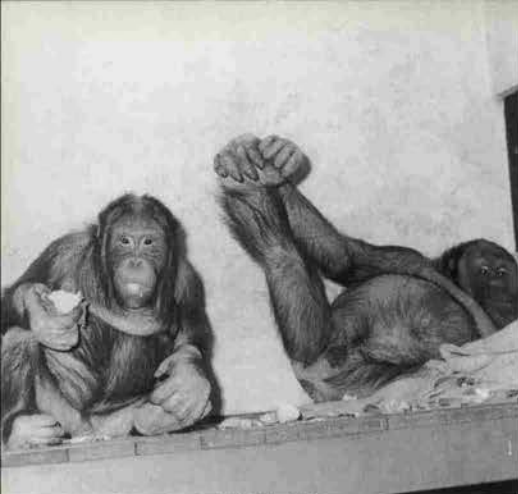
「チンパンジーやオランウータンの巣作りが見れない近代動物園」

て、1963年、日本動物園水族館雑誌に「第三報」まで詳しく報告していたのです。



毛布やタオルで巣を作って、ゴロン（チェリーちゃん）

古い話でございますが、王子動物園が開園したのは昭和26年3月20日、ボクはその前身、旧諏訪山動物園で、ゾウの諏訪子や、サルたちの暖房のために、泊まりこんで石炭ストーブを焚いたのです。
「バカもん、温度が下がってるじゃないか！」
バシーンと当時の諏訪山の松村園長に竹刀でッしばかれたこと忘れられません。
ガチャ、ガチャ、ガチャと灰を落してから、ストーブに黒い石炭を適宜入れるのにもコツがあつて、下手をすると、す



オランウータンも仰向きに眠る



果は作らず、座って眠るチンパンジー

ぐ燃えつき、諏訪子がふるえていると怒鳴られた一日おきの宿直が、今日のボクを育ててくれたのです。

それから49年、今日の王子動物園での冷暖房は、それは優れもの。

フロアヒーター（床暖房）とともに、室内はエアコンで平均常温25℃に保たれています。

コアラをはじめ、チンパンジーも、オランウータンも、ゴリラも、これで快適に過ごすことができます。また、ゾウ舎には赤外線ヒーターがずらりと並んでいます。

ペンギン冷房舎はもちろんのこと、ホッキョクグマ、ユキヒョウなどの冷房も完備しています。

今では、動物たちの寝床には、敷わらなどが殆ど使われていないから、動物本来の寝床作りを見ることができないのです。

そこで、チンパンジーやオランウータンは毎夜、寝床を作り、ゴロン、と仰向きに眠ることをお教えいたしましょう。

「毎夜作りなおす、稲わら『ぶとん』」

山地林にすむ野生のチンパンジーは、日中ほとんど地上ですごしますが、夜寝るときには木の上で枝を折り曲げ、小枝を敷き、人間が座れるぐらい大きな巣を作るのです。

その巣作りが果たして親たちからの学習なのか、本能なのか、とても興味がありました。

日本で初めて人工で育てたチンパンジーのチェリーと、その双児の弟たちの金と銀。その成育ぶりや精神発達に、いつも毎日が感激の発見ばかりでした。

すき間にスプーンを突っこんだり、空

缶の中に石コロを入れては、ガランとひっくり返して遊ぶ、踏台を積んで高い所に手をとどかせるなど。タオルにリングを包んでジュースを作った姉のチェリーを真似て、金と銀が同じジュース作りを始めたのにはびっくり、伝達なのです。

ある日、そのチェリーが、タオルや、エサの白菜を丸くおいては、ゴロンと仰向きになっていました。

「チェリー、巣作りができるのか！」

もちろん野生育ちの父親ジョニーは、稲わらで毎夜巣を作って仰向きに眠っていますが、わが家で育ったチェリーたちは、親たちのしぐさを見たことがありません。

「巣作りは本能だ」

そう分ったとき、巣材が何ひとつない床に眠る今日のチンパンジーたちが何だか哀れでなりません。

ところで汗はどうでしょう。900グ

ラムそこそこの赤ん坊チンパンジーは、

動物の鳴き声 テレフォンサービス

078-881-8102

めずらしい動物の
鳴き声もボクが
紹介します！



亀井一成の こども動物相談コーナー

☆野生動物の特徴習性、観察のしかた、飼育体験などをお答えします。

- 日曜日と祝日のみ
- 10:00~11:30、13:30~15:00
- 動物科学資料館内



たのしい紙芝居やぬり絵クイズが大人気。かわいい動物シールをプレゼント！

「巣材はその場所のものを使う」

鳥たちは、巣材をせっせとよそから運んでくるので、巣がよく目立つことになってしまいます。

知恵者のチンパンジーやオランウータンは決して他の場所の巣材を使わないで、毎夜、ここだと決めた所の木の枝で巣を作ります。それが森林の中では目立たず、とても安全なのです。こうした巣のことをネストといいます。ところて他のサルたちは巣など作りません。抱き合い座ったまま眠るのですよ。

見直そう私たちの食料・食文化

「おいしいごはんを 食べよう県民運動」について

お話を伺った人 ^{つねみ} 常深 邦晃さん (兵庫県農林水産部食品流通課長)



私たち日本人は米を主食とした食生活を送ってきましたが、今日ではライフスタイルや嗜好の変化などにより米はなれが進んでいます。そこで、単なる食糧問題にとどまらず、食生活の変化が与える健康や環境などの諸問題について、県農林水産部食品流通課長の常深邦晃さんにお話を伺いました。

「現代は飽食の時代と呼ばれるように私たちの食生活は年々豊かになってきました。しかし食生活の欧風化や嗜好の変化などにより、米の消費量は減少しています。その結果、余剰米が発生し、昭和四十五年からは稲作の生産調整が始まりました。また最近では、朝、昼、晩の三食をきちんと食べないため、情緒不安定になる青少年の問題なども指摘されています。」

具体的な米の消費量の減少はどれくらいなのでしょう。か。「昭和三十七年には一人あたり一年間に一一八キロの米を消費していましたが、平成八年には年間六七キロまで減少しています。その上、米の生産は平成六年から四年続きの豊作で、災害時などを想定した国の必要備蓄量一五〇万トンに対し、三七〇万トンの米が余っている状態です。仮に国民一人ひとりが一日の米の消費量を茶碗で〇・五杯増やすことができれば、全国的には一五〇万トンもの消費量を増加することができるのです。」

県ではどのような対策がとられているのでしょうか。

「昨年からは『おいしいごはんを食べよう県民運動』を始めています。この運動は、水田の持つ環境保全機能を生かし、美しい景観を守りながら、米を中心とした日本型食生活により健康的な食生活を推進し、米の消費拡大を図るものです。」

具体的な取り組みはどのようなものでしょうか。

「『おいしいごはんを食べよう県民会議』を開き、消費者団体、流通団体、地域団体などの方々に米を中心とした食事の良さの見直しについて検討をいただいています。この県民会議での貴重なご意見は今後の運動に役立てていきたいと考えてお

ります。また、幼稚園でお米の話を紙芝居したり、保護者を対象に栄養士によるごはん食の勉強会などを開いています。小中学生を対象に『子どもお米サミット』を開催したり、『ひょうごっこ子こメづくり体験事業』などで稲作作業を体験する活動も行っています。実際に米を自分で作ることによって農業への理解を深めてもらうことが目的です。今後は、おにぎりコンテストや料理講習会などを実施し、より多くの人々にごはん食への関心を持っていただきたいと考えています。」

農家の高齢化も大きな問題のひとつです。働き手が足りない農家には、まわりの農家が作業を手伝うなど、地域が協力して農作業を進めているところもあります。最近では農業経験のない人でも農業を始める方が少しずつ増えていきます。そのような方々を新規就農者と呼んでおり、今後の農業就業人口として期待しています。」

また、兵庫県産米のイメージアップを図るためコシヒカリ一〇〇%の兵庫県産米ブランドを『夢ひょうご』としてPRしています。」

平成十一年三月には『日本型食生活の行動プラン』を策定することとしております。これは米を主食とし、地域の野菜などの特産物を副食とした栄養的にもバランスの取れたごはん食の良さを見直し、健康で豊かな食生活の実現を推進するものです。」

今、取り組んでいる運動を今後は他府県にも呼びかけ、全国的に発展させていく考えです。二十一世紀は環境と食料の二つが大きな問題になるといわれています。国民全体で食生活に対する意識を変えなければ根本的な解決は望みません。日本本来の米文化を見直し、健康的な生活を送っていききたいですね。」

私たち一人ひとりがごはん食の良さや健康的な食生活の大切さを再認識し、先人が築いてきた素晴らしい食文化をこれからも受け継いでいきたいと思います。」

なんでもって お米は日本の主食



イラスト／佐藤晴美

中村友一の

味な街

連載 8

料理司が客と対し得るのは料理を通してである。料理司が料理と一体になり、客に対するさまは、利休の「この年、この月、この日、客を迎えてする菜は生涯中この一回の他にあらさず」という一期一会の心に他ならない。そんな人や店を紹介したい。

ホテルオークラ神戸 メインバーエメラルド

海外に出張して、仕事を終え、ほっと一息入れる時は、ホテルのバーに限る。オンザロックの水がグラスの中でコハクの液体と共にゆらゆらと揺れチロチロと鳴る。ひとくち飲んでまたグラスをゆする。The day is done。一日の業(わざ)は終りぬーの感が強い。翌日また同じバーを訪れるとバーテンダーとも顔見知りになってジョークのひとつも出たります。「タイタニックが沈む寸前、目の前の氷山を指さして、バーテンダーに、今生の思い出にあれでオンザロックをつくってくれと言った客がいたそうだ。」二杯、三杯と飲みすすみ、バーテンが「オンザハウス」(店のおごり)と言って四杯目を出してくれる頃には自分が完全にオンザロックス(ワレ座礁セリ)状態になっている。

写真右より、伊澤寛バーテンダー、中村夫人、筆者

私のホテル・バー初体験は、学生時代、進

駐軍の通訳をしていた頃、京都駅前にあったホテルラクウの将校クラブのバーである。当時の日本ではジョニ赤とラッキーストライクがステータス・シンボルで一般のサラリーマンはトリスバーがせいぜいという時代である。朝鮮動乱の戦場から休暇で日本にきた兵隊達はショット三〇セントのスコッチを浴びるようにお代りして明日知れぬ運命を酒でこまかしていた。此の酒場で先週一緒だったG.I.の戦死の報を戦友から聞くのが日常茶飯事で、悲しく苦い酒であった。

昭和三十七年に東京のホテルオークラが開業し、同窓生の牧野靖(ホテルオークラ常務取締役)との縁もあってオーキッドバーに通った。一杯目のハイボールが終りかけて、手許のグラスの水がカラカラと鳴ると、その音だけで即座にウェイターがとんで来てお代りをさく。これぞプロのサービス、本来のもてなしの心。グラスの中でオークラのブライドがきらりと光っていた。オーキッドは昔も今もグローバルな雰囲気の中で、会話がダイナミックに乱舞する。それと対照的に神戸のメインバー・エメラルドは一日のエピローグを迎えるのにふさわしい優雅さが漂うバーである。酒場の生命であるバー・カウンタはグレーのうるし塗り、手前の肘掛BAR(横木)もグレーのレザー。林立する二百五十種類、千本のボトルがダウンライトに反射して、にび色に光り、バー全体のグレー・トーンと絶妙にコーディネートしている。酒の色が見える程度に明るく、客の心の秘密を守る程度に暗く、間接照明をこれほど巧みに

ホテルオークラ神戸 「メインバーエメラルド」

神戸市中央区波止場町2-1
TEL.078-333-3524
営業時間16時～23時
(土・日・祝日は14時より) 無休

- ・アボガドとタラバガニのカクテル 1700円
- ・クラブハウスサンド 1500円
- ・春巻3本 600円
- ・各種カクテル 950円より
- ・ウイスキー 850円より

使つてある酒場は少ない。窓の外は六百五十坪の日本庭園、嵯峨野を思わせる竹林の彼方に波止場の船とクレーンの風景が広がる。和の伝統美と現代的メカニズムがブレンドして妙である。

六時すぎの止まり木は常連で賑わう。「洋風縄のれん」の風情で、きまつた席にきまつたボーズで、きまつた酒を飲んでいる。英語でBARF LYという。私もその一人。ボトルを一本入れておけば、後は何度行つても、氷、水、そしてサービスはタダ。夕方のハッピー・アワーはカマンベールのカナッペがつく。加藤マナージャーはじめ六名のスタッフは、一度来た客の嗜好を忘れることはない。日曜日などは夫婦でのむことが多。最初の一杯は、何といつてもマーティニー。ユニークな人柄の伊澤バーテンダーが私の好みに合わせてドライに仕立てる。しゃきつとした切れ味でジンの香りのどをしめる。正にカクテルの神髄である。ワイフはジンリッキ。

ここは生のライムをスパッと半分に切つて浮かべてくれるのがにくい。マーティニーの味を覚えてくれたのは、旧友三宅正己(田崎真珠取締役)。旧オリエンタルのバーでオリブを口に含み、楊子をバーに置きグラスの柄を持ってキユッとおおる。そんな粋なジェスチャーの似合う男である。現在、闘病中の彼と共に杯を上げる日の一日も早からんことを祈りつつ…。



窓から見える景色が素晴らしい



(写真右) 小津憲一シェフ (写真左) 手前より時計回りに、前菜5品盛合わせ (1280円)、ジェノベーゼ (1180円)、4 SEASONピッツァ (1480円)。ワインもフルボトル1600円からとお手頃

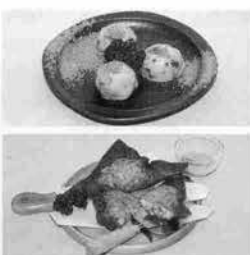
★心やすらぐひとときを…
カフェレストラン クリクリ
ホテルアロードの1Fに、おしやれなカフェレストランがオープン！ウッドフェンスに囲まれたエントランスから、庭の小道を通ってゆくと、店内は、エンジェルのモチーフがあちこちに使われており、テーブルや椅子もかわい



● Let's search the new taste! ●

トーンでまとめられている。ホテルに併設されているので、モーニングやランチもOK。おすすめはデイナータイムで、メニューはアラカルトのみだが、イタリア料理を中心としたメニューは、どれもお手頃価格。ガーデン席もある。
■カフェレストラン クリクリ
神戸市中央区中山手通3・1・19 ホテルアロード1F
☎078・393・1902
営業時間/7時~23時 (L.O. 22時30分)

★岡本店に新メニュー登場 台湾家庭小皿料理「大龍門」



(写真上) にらまんじゅう
(写真下) かに風味サラダ春巻

ポリウムがあつてリーズナブルな料金、そのうえオシャレな味で今人気の台湾料理の店「大龍門」が、この秋10月1日から新メニューに変わった。前菜からデザートまで86アイテムが揃っていてその内デザートは11種類。新登場は、にらまんじゅう580円とかに風味サラダ春巻580円をはじめとする21アイテム。5名から宴会料理 (1人2500

円) もあつて50名までOK。学生や主婦の集まりに人気度アップ。六甲店もよろしく。

■台湾家庭小皿料理 大龍門
神戸市東灘区岡本1・13・11 デコールB1F
☎078・413・4081
営業時間/11時45分~22時 (平日15時~17時休み) L.O. 21時30分 無休

★神戸元町店限定！ゼツタイお得なランチセット！

イタリア料理カプリチオザが、ランチメニューを実施中 (ただし平日のみ)。スパゲティかピッツアを選び、サラダ・パン・アイスクリーム・コーヒーまたは紅茶付きで、800円~850円という嬉しい値段。自家製トマトソースを使った、トマトとニンニクのスパゲティ (火曜日) が人気。
■イタリア料理カプリチオザ 神戸元町店
神戸市中央区明石町32 明海ビルB1F
☎078・326・7273
営業時間/11時~22時30分 無休



ランチセット。写真のスパゲティは、なすとホーレン草、ミートソース和え

★音に揺りたい時は「DIAMOND LOVE」



店のネームプレートに吸い込まれるように地下に降りていく…

北野坂のソウビルを地下に降りるとクラブ「DIAMOND LOVE」がある。ブラックをメインに様々なサウンドを流すDJスタイルのクラブ。夜9時からDJが入るが、盛り上がるのはやはり12時を過ぎてから。客層の中心は20代~30代。だが、プログラムによっては年齢層も変わってくる。大阪や東京からゲストDJを呼んだり、11月7日の雑誌「F」の撮影会など、イベントも毎月見逃せない。神戸の人はまだまだおとなしい。もつとはじきたい人はぜひぜひ足を踏み入れてみて。

■DIAMOND LOVE

神戸市中央区中山手通1・22・10 ソウビルB1F
☎078・231・6262
営業時間/19時~翌2時 (金・土・祝祭日前日は5時まで) 月・火休み (祝祭日は営業) バイター140~50名OK (スタンディングなら約120名)

★チーズを楽しむなら「ジェリーズ・デリ」

六アイの「ジェリーズ・デリ」には、日本では珍しい農家製チーズなど厳選されたチーズがいっぱい。西浦弘行オーナー曰く「実際に食べてみて美味しかったチーズを仕入れてます」。毎年春から秋にかけて屋外テラスで開催される「チーズとワインを楽しむ夕べ」も16回を数え、マイテーブル持参の常連客も。11月のヌーヴォー解禁時には、チーズ料理店「ファン・ド・ジェリー」でフェアを予定しているとか。チェックしときましょう。

■チーズショップ ジェリーズ・デリ

神戸市東灘区向洋町中5・15 ジ・ファンテン内
☎078・857・5108
営業時間/10時~20時 木曜休
■チーズ料理「ファン・ド・ジェリー」
リバーモールウエスト2F
☎078・857・7494
営業時間/11時~22時 (L.O. 21時 木曜休)



西浦オーナー夫妻の笑顔も魅力

啓介いろは歌



今井啓介 〈今啓パール(株) 社長〉

その7 〈ありがたいいろは歌〉

い 色々の有難いこと思い出せ
無限に能力あること気付く

ろ 論じ合う 互いの話題 生きて来る
智恵を活かして これ有難い

は 初笑い 笑いの年明け 今年こそ
福徳円満 年中明るく

に 人間は 笑えることが 財産で
どんな時にも 笑顔忘れな

ほ 本当に 幸福こそが 有難い
どんな時でも 足るを知ること

へ 返事こそ 拝いと素直に 大きな声では
答える家庭に 好都合沸く

と 鳥でさえ 夜になったら 寝ぐらへ急ぐ
どうして人間 それ真似出来ん

ち 小さいが 積み上げてみよ 一日に
一善行を 積ん徳人生

り 利口とは 識つただけでは 物足りぬ
智恵を生かして 行動継続

ぬ 盗人も 心の中に 良心を
感じる事が 出来りや 立直 (なお) るぞ

る 留守聴かな 家庭にする 心にも
留守が有る時 間違ひ招く

を 教えるには 有難いこと 数あるぞ
真理の道は 未来永劫

わ 私には 素直な両親 有難や
だから毎日 感謝と感激

か 考えを 正しく 持てる 人々は
能力無限に 智恵湧き来る

よ 佳い人に 巡り会えたわ 心掛け
遊びの心 余裕の人生

た 誰からも 愛される人 良く見てろ
我が事よりも 他人(ひと)に 深切

れ レンガ積み 家も道路も 整然と
その一枚が 無きや 未完成

そ 損をした マイナス事も 発想を
ひとつ変えれば 尊い教えぞ

つ 連れ連れに 旅の道中 縁の人
未知の仲にも 未来の縁にしぞ

ね 念願の 思いの通りに 叶う法
言葉明るく 肯定の日々

な 何事も 出来る叶うは 有難や
人は喜び 事・物・大切

ら ラムネにも 泡がなければ ただの砂糖水(みず)
経済よくする バブルは程々

む 昔から 有難いこと 喜びを
人に与えて あとから全慶ぞ

う うしろ影 人は見ている 前だけの
化粧にうつす 馬鹿はよせ

ゐ いいかげん 味も人情も さじかげん
心配りで 一味よくなる

の 野に山に 走り廻れる 健康は
子と親と孫 揃って有難

お 大袈裟なことは 慎め 度が過ぎりや
大風呂敷と 信用失なう

く 苦も染も 同時進行 同居なり
どちらが先か 普段の行い

や 有難う やつぱり私は 恵まれた
人生であると 信じてることなり

ま 未だ来ぬが あわてたりすな のんびりと
結婚相手は 必ず来るもの

け けんかにも 互いの理解 深めよう
特効薬に 成ると信じてよ

ふ 富士山は 高く美麗 姿善し
日本人には 有難いもの

こ 今度こそ 詫びて謝まる 心底で
それが出来るが 勇気ある人

え ええことは 遠慮なくせよ 今日も又
明日あさつても 有難くなる

て 手に感謝 足にも感謝 口からは
有難いこと 数多く云え

あ 旭には 毎日合掌 礼拝を
早起三文 それだけじゃない

さ 差す手あり 引く手もあるぞ 大相撲
段取りひとつ 違つと敗れる

き 気持よく 相手に尽くせ 深切は
行届く人 幸運の人

ゆ 油断こそしてはならない そんな時
一瞬にある きき一発よ

め 目には目ぞ 色良い返事 目に出よう
いつも目線に 笑顔絶やすな

み 見て見ぬを して上げること そんな時
心優しい ゴルフアーとなる

し 幸せは いつでもどこでも やつて来る
そう云う私は 有難父さん

系 絵になるぞ 有難うよと 云われるよう
日々心掛け 態度が絵になる

ひ ひとりごと 云うときにも 有難う
繰り返し繰り返し つぶやいてみよ

も もう私 駄目だと思える だん末魔
そんな時でも 天が空いてる

せ 先輩も 若輩にでも 逢う人に
有難うよと 感謝の心で

す 過ぎたるは 及ばぬこととも 云われるが
感謝の心には 出来るだけ云え

ん 運を持つ 人生のコツ 態度なり
有難うことは キャッチボールを



祝・月刊 神戸っ子450号



今啓パール株式会社

今井啓介 〈代表取締役社長〉

〒650-0003 神戸市中央区山本通2-6-15 パールビル

TEL.078-242-3399 (代)

FAX.078-242-3928

GAEAいろはの会・WWWサーバー

<http://www.egg.or.jp/gaea>



月刊 神戸っ子およびこのマンガについてのご感想をお寄せください。もれなく映画等のチケットを差し上げます。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズアビル4F「月刊 神戸っ子・450号マンガ係」

神戸っ子450号記念 大盤振る舞い

プレゼント!

いつもご好評をいただいております「小関みか子のTASTYゴルフ」が、神戸っ子450号を記念し、大盤振る舞いのプレゼントを企画しました!

■プレゼント商品

- ・ボロシャツ 2名様
- ・ソックス 5名様

(男女どちらでも可)

ご希望の方はハガキ、封書、FAXのいずれかで下記の要領でご応募ください。

■応募要領

次のアンケートのお答えとご希望のプレゼント商品名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書いて下記までお送りください。(サイズなどは当選者の方のみお聞きします)

■アンケート

1. 今までにこのページに掲載されたゴルフ場(下記参照)の中で興味を持ったゴルフ場はどこですか
2. 取材してほしいゴルフ場、またはおすすめのゴルフ場

を教えてください。(例えば、コースが最高! キャディさんがステキ! レストランがおいしい! おもしろいコンペ企画がある! などなど。また、実際には知らなくてもこんなゴルフ場を探してほしいという希望でもOKです)

■送り先

ハガキ、封書の場合は

〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-1-18 ツインズアビル4F

月刊神戸っ子「ゴルフ」係まで

FAXの場合は 078(331)2795 まで

いずれの場合も11月25日必着

*アンケート内容をもとに小関みか子がこれからも取材を続けます。皆さんにステキなゴルフ情報をお届けしますので、ご期待ください!



これまでの掲載
ゴルフ場一覧

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 北六甲カントリー倶楽部 (97年 7月号) | 6. ロータリーゴルフ倶楽部 (98年 5月号) |
| 2. 有馬ロイヤルゴルフクラブ (97年 8月号) | 7. タイガースゴルフクラブ (98年 6月号) |
| 3. ダンロップゴルフコース (97年12月号) | 8. ローズウッドゴルフクラブ (98年 8月号) |
| 4. 六甲国際ゴルフ倶楽部 (98年 2月号) | 9. アークよかわゴルフ倶楽部 (98年10月号) |
| 5. 三木ゴルフ倶楽部 (98年 3月号) | |